

新年を寿ぐ和菓子

和菓子は古来、年中行事と深く結びついてきました。新しい年を迎えるにあたり、年末年始にはおめでたい菓子が店頭を彩ります。贈りものとして、またおもてなしにもふさわしい品々をご紹介します。

● 宮中歌会始のお題にちなんだ菓子

宮中の歌会始は、鎌倉時代の文献にその記録がみられ、江戸時代にはほぼ毎年催されました。明治 7 年（1874）より国民からも歌を募るようになり、今では新年恒例の行事として広く親しまれています。当店では明治 40 年（1907）に、歌会始にちなんだ菓子をおつくりした記録があります。平成 24 年（2012）の宮中歌会始のお題は「岸」です。

—— 御 題 羊 羹 ——



御題羊羹 『春のみぎわ』

満開となった岸の花が水面に映った様子を、薄紅色の道明寺羹と黒の煉羊羹で表わしています。

販売価格：1 本 3,465 円（税込）

販売期間：2011 年 11 月下旬～2012 年 1 月中旬

販売店：全店

—— 御 題 生 菓 子 ——



『貝ひろい』羊羹製 黒糖餡入
貝をかたどり、表面の濃淡が波の打ち寄せる
海岸なども思わせるお菓子です。



『岸の眺め』きんとん製 小倉餡入
向こう岸に霞むように見える花の様子を、
黄・紅・緑のそぼろで表わしました。

販売価格：1 個 420 円（税込） / 販売期間：2011 年 12 月 16 日～2012 年 1 月 15 日



とらや

お問い合わせ先：株式会社 虎屋 経営企画部 広報課
電話：03-3408-4128

2012年 干支菓子

●平成 24 年(2012)の干支「辰」にちなんだ菓子

「干支菓子」の名前は江戸時代の文献や菓子絵図帳には見当たりませんが、新粉細工や飴細工では動物の形をかたどることが多いことから、十二支にちなむものも作られていたと考えられます。新年のお菓子として広まったのは御題菓子同様、明治時代後半以降といわれています。当店では昭和 59 年(1984)より干支菓子をおつくりしています。

—— 干 支 羊 羹 ——



干支羊羹 『翔 龍』(しょうりゅう)

天を力強く翔ける龍を、黄と緑の縦縞で表しました。

販売価格：1 本 3,465 円(税込) / 販売店：全店

販売期間：2011 年 11 月下旬～2012 年 1 月中旬

—— 干 支 生 菓 子 ——



『辰の息吹』 黄身餡製 紅餡入

紅餡を卵の黄身を使用した緑餡で包み、龍の力強さ、生命力を表現しています。



『雲井の龍』 桃山製 特製御膳餡入

大空を飛翔する龍のまわりに、次々と湧き立つ雲を思わせるお菓子です。

販売価格：1 個 420 円 / 販売店：生菓子販売店

販売期間：2011 年 12 月 16 日～2012 年 1 月 15 日

—— 小 形 羊 羹 ——



新年限定パッケージ 小形羊羹

(写真右から) 小倉羊羹『夜の梅』・抹茶入羊羹『新緑』・黒砂糖入羊羹『おもかげ』

販売価格：1 本 210 円(税込) / 販売店：全店

販売期間：2011 年 12 月 10 日～2012 年 1 月上旬

—— そ の 他 ——



新年ワンタッチカートン 御代の春 3 個入

2 頭の龍をあしらった箱に、小ぶりの最中『御代の春』3 個を詰めました。

販売価格：1 箱 525 円(税込) / 販売店：全店

販売期間：2011 年 12 月 27 日～2012 年 1 月上旬



とらやオリジナルグッズ ふろしき『辰』

新年の菓子がより華やかなになるふろしきです。

販売価格：1 枚 1,050 円(税込) / 販売店：全店

販売期間：2011 年 12 月 1 日～なくなり次第終了